

第38週(9月19日～9月25日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

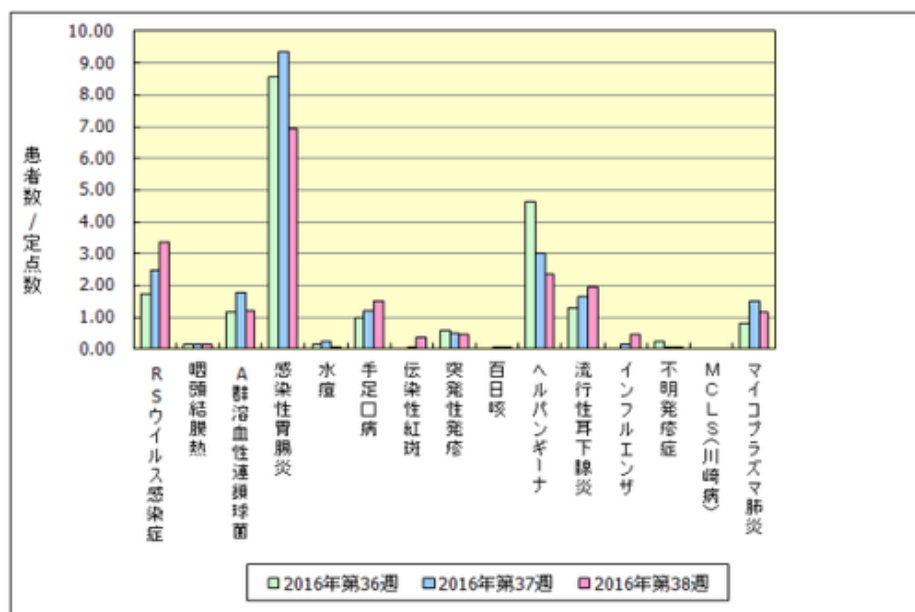
○RSウイルス感染症は、定点あたり3.4人で、先週(定点あたり2.5人)から増加しています。東京都でも同様の傾向です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり6.9人で、先週(定点あたり9.4人)に比べ減少しました。

○流行性耳下腺炎は、定点あたり1.9人で、第35週以降増加しています。

○インフルエンザは、第38週の定点医療機関からの報告はほとんどありませんが、第39週になり施設等から発生の報告が数件来ています。

○いずれの疾患も、感染の予防、まん延の防止のために、咳エチケット及び手洗い、排泄物・吐物の適切な取り扱い(消毒)等を引き続き確認しましょう。



第38週疾患毎発生状況グラフ

	2016年 第33週	2016年 第34週	2016年 第35週	2016年 第36週	2016年 第37週	2016年 第38週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	1↑	11↑	21↑	24↑	35↑	47↑	218
咽頭結膜熱	3↓	1↓	4↑	2↓	2→	2→	325
A群溶血性連鎖球菌	7↓	14↑	19↑	16↓	25↑	17↓	1336
感染性胃腸炎	99↑	98↓	125↑	120↓	131↑	97↓	4981
水痘	5↓	4↓	3↓	2↓	3↑	1↓	228
手足口病	8↓	25↑	12↓	14↑	17↑	21↑	217
伝染性紅斑	1→	2↑	0↓	0→	1↑	5↑	138
突発性発疹	5↑	6↑	12↑	8↓	7↓	6↓	275
百日咳	0↓	0→	2↑	0↓	1↑	1→	35
ヘルパンギーナ	42↓	67↑	80↑	65↓	42↓	33↓	894
流行性耳下腺炎	37↑	31↓	13↓	18↑	23↑	27↑	787
インフルエンザ	0→	0→	0→	0→	2↑	6↑	6938
不明発疹症	1↑	1→	0↓	3↑	1↓	1→	69
MCLS(川崎病)	0→	0→	0→	0→	0→	0→	4
マイコプラズマ肺炎	19↑	12↓	18↑	11↓	21↑	16↓	458

第38週疾患毎発生状況表

第38週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	(川崎病)MCLS	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	7	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	10	0	0	14	0	2	0	1	0	8	0	0	0	0	0
1歳	21	0	0	14	0	8	0	5	0	4	0	0	0	0	0
2歳	7	1	2	11	0	2	0	0	0	6	0	0	0	0	0
3歳	1	0	1	10	0	2	1	0	0	5	0	0	0	0	0
4歳	0	1	2	6	0	4	0	0	0	6	4	1	1	0	2
5歳	1	0	2	7	0	2	3	0	0	3	5	0	0	0	3
6歳	0	0	3	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	2
7歳	0	0	0	5	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1
8歳	0	0	2	7	1	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1
9歳	0	0	3	6	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1
10～14歳	0	0	2	8	0	0	0	0	0	0	6	3	0	0	6
10～12歳												2			
13～14歳												1			
15～19歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0
合計	47	2	17	97	1	21	5	6	1	33	27	6	1	0	16

第38週年齢別発生状況表